

町民の消息

(5月26日～6月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

おおたけ あんな
大竹 杏奈 (女/悠・晴美) 黒谷

■おくやみ申し上げます

三瓶 ヒロシ 87歳 深沢
船木 章治 52歳 黒谷



※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和6年6月1日現在

人	口	3,595 (-3)
男		1,775 (-2)
女		1,820 (-1)
世帯数		1,539 (-2)
高齢化率		49.2%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 11 転出 8 出生 0 死亡 6

▽今月の特集はごみの分別について掲載いたしました。掲載にあたり、南会津地方環境衛生組合に取材させていただきました。普段なんとなく分別しているごみが、回収された後に、人の手によって分別されていたり、更にその先の再商品化された姿を想像したりすることで、分別やリサイクルに改めて関心を持っていただければと思います。

▽広報が皆様のお手元に届くころはまだ梅雨中だと思えます。近年では、雨が降らない日が続いたと思ったら、滝のように降るといふようなことも起きています。万が一の備えをお願いします。(小林)

あとがき

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

町民憲章

只見公民館 図書紹介

只見公民館図書室
☎82-2141

おすすめ新着図書

★俺たちの箱根駅伝 上下巻



【著】池井戸 潤 (文藝春秋)
古豪・明誠学院大学陸上競技部。箱根駅伝で連覇したこともある名門の名も、今は昔。本選出場を2年連続で逃したチーム、そして卒業を控えた主将・青葉隼斗にとって、10月の予選大会が箱根へのラストチャンスだ。故障を克服し、渾身の走りを見せる隼斗に襲い掛かるのは、「箱根の魔物」……。

隼斗は、明誠学院大学は、箱根路を走ることが出来るのか？

一方、「箱根駅伝」中継を担う大日テレビ・スポーツ局。プロデューサーの徳重は、編成局長の黒石から降ってきた難題に頭を抱えていた。

「不可能」と言われた箱根中継を成功させた伝説の男から、現代にまで伝わるテレビマンたちの苦悩と奮闘を描く。

★子どもとの関係が変わる 自分の親に読んでほしかった本



【著】ペリー、フィリップ
【訳】高山 真由美(日経B P)
「心を揺さぶられた」「涙なしで読めない」「子育て全般が変わった」……

世界中から共感の声、続々！世界46カ国200万部のベストセラー。自分の親との関係を見つめ直し、感情を受け止めれば見えてくる。

子どもが幸せになるための心がけ——長年、親子関係・人間関係の悩みに向きあい続けてきた英国の心理療法士が、さまざまな親子の実例をもとに、親子の絆を深めるための秘訣をまとめた話題の書。

○只見公民館ではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。

